

里山から庭先まで

麻生にヤマユリを再生させましょう

# ヤマユリ通信 開花号 vol.4-2

麻生区地域課題対応事業 麻生ヤマユリ植栽普及会 H24. 9. 28 発行

## ◆もくじ◆

- ▶ヤマユリ鉢植え講習会案内：庭で鉢植えヤマユリを育ててみませんか・・・i
- ▶麻生区ヤマユリ開花マップ：今年は、これまでの美しさよりも、さらに感動しました！・・・ii、iii
- ▶8・9月の植栽地保全活動：種と球根が生育する季節・・・・・・・・iv

麻生区の  
花が満開  
ですよ！



▲7月緑深き候、植栽地「万福寺おやしる公園」でヤマユリが開花期を迎え、花畑のような大輪の花が乱舞！

## 講習会案内

### 庭で鉢植えヤマユリを育ててみませんか

- ヤマユリの球根鉢植えの季節が参りました。講習会を左記の要領で開催いたします。用土の配合の仕方から育成管理の方法までを講義と実習で手ほどきいたします。
- 開催日時：11月12日(月) 13時30分～16時
  - 会場：麻生区役所 会議室・広場
  - 定員：30名(区内在住)・定員オーバーの場合は抽選
  - 参加費：1,500円(材料費・球根1球、鉢(8号)、用土(4種))
  - 参加希望者：往復はがきに(一人(1家族)1通)
  - ①氏名(ふりがな)、②〒住所、③電話番号を明記のこと
  - 締め切り：10月26日(必着)
  - 応募先：〒215の8570 麻生区万福寺1の5の1
- 麻生区役所地域振興課ヤマユリ鉢植え講習会担当行き(明記のこと)  
TEL:044(965)5370  
FAX:044(965)5201
- ◆留意点：当日欠席でも、仕立て鉢と引き替えて参加費をいただきます。



# 24年度 麻生区ヤマユリ開花マップ!

麻生区内のヤマユリ分布状況を今年も開花時に調査しました。7月初旬から下旬にかけて、区内の緑地やその沿道でヤマユリの開花を愛でることができました。開花期は、株の若さや地域によって異なり、区内でも1ヶ月間は鑑賞できました。ヤマユリが今年度から麻生区の花に制定され、区民のみならず、人の保全への関心が年々高まり、また緑地ボランティアの努力によって、下図の開花マップのように区内全域の緑地で散見されるようになりました。

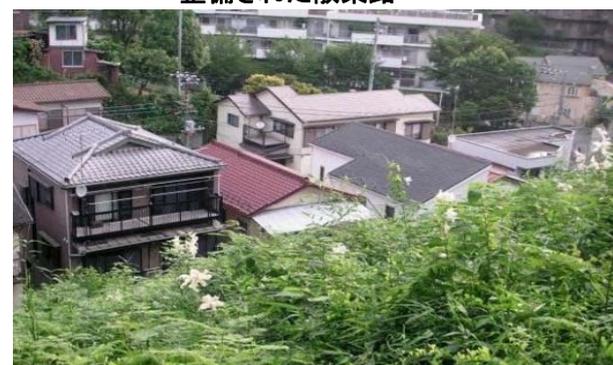
当会でのヤマユリ植栽普及活動は、特定の緑地に集中的に球根を植え付け、保全を進めているため、開花時には、群生する花畑のような景観となりますが、こぼれ日の当たる緑地の斜面などで散見される自生ヤマユリは、ヤブのあちらに1、2株、こちらに3、4株と叢をなして点在し、その景観は、蒸し暑い夏の



①高石神社境内:参道への崖斜面



②植栽地:万福寺おやしろ公園:整備された散策路



③柿生緑地:修廣寺東裏山



④麻生台団地の沿道北側の斜面一帯



⑦早野緑地:炭焼き小屋の奥



⑥植栽地:王禅寺すぎのき緑地:東南斜面



⑤植栽地:下麻生まつのき緑地

# 今年も、これまでの美しさよりも、さらに感動しました！・・・

緑地散策の涼感溢れるものですが、まさに区の花にふさわしい宝物と言えましょう(株数の目安は、下の開花マップの「株数凡例」を参照)。

区内の社寺の境内にもヤマユリが大切に保護されている様子が窺われました。ただ下草刈りの時節が不適切で生育の管理が難しいような声も漏れ聞こえてきます。また、無断持ち出しを懸念するかのようには支柱で保護された株を見かけると、地域の方々の頑張りが見え、微笑ましく勇気づけられます。

住宅開発が進み、一時は、絶滅が危惧されていましたが、ここで紹介した写真からも推測されるように、ヤマユリは、こんな雰囲気の中で、一所懸命に種をつないでいます。

古来から麻生の地に生息しているキンラン・ギンランなどの希少植物にも出会えました。いかに緑地保全が大切か大いに考えさせられました。



⑬黒川谷ツ公園：自然公園指定、毎月2回開放



⑫湧水池のある黒川よこみね緑地：谷戸地形



⑪黒川西谷特別緑地、谷戸入口西側斜面



⑩西黒川特別緑地：休耕田の右手斜面一帯



⑨植栽地：岡上梨子ノ木緑地：緑地の出入口(左)、緑地北西側斜面一帯(右)

⑧早野、戒翁寺への沿道斜面

## 種と球根が生育する季節



▲③しっかりした蒴が実った



▲①7輪も花を付けたが蒴が実らなかった



▲④蒴の食害予防の袋かけ作業



▲②虫に食べられた蒴

ヤマユリの花が散ると交配した花は、種の生育を始めます。蒴の生育です。一方、球根も生長する季節です。花を観賞した後は、すみやかに花柄(花支)の部分を取り取る(摘果)ほうが良いといいますが、それは、蒴の生長に養分を取られると球根の生長が阻害されるからです。

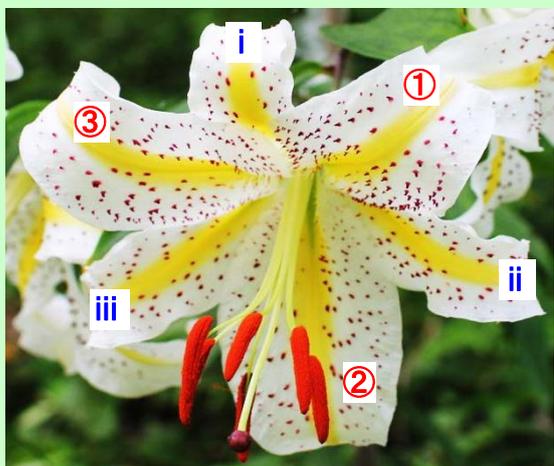
ヤマユリを種から増殖するためには、すべてを摘果せず、一部の蒴を残して、8月末から9月初旬頃、蒴の成育をみて食害よけの袋かけを行います。

**◆ヤマユリの花弁は6枚？**  
ヤマユリの花の花弁は、6枚のように見えますが、実は3枚ですよ。他の3枚は萼(がく)です。色や形が良く似ているため、すべて花弁のように見えますが、花弁の付き方(構造)をよくよく観察して見ましょう。

3枚の花弁を包み込むようにやや細身の3枚花弁、いや萼があることが確認できますでしょ？

ユリ科の花の花弁は、すべて3枚で、周りを3枚の萼が包み込むように開花しています。ニンニク、ラッキョウなどもユリ科の植物なので同じ形状の小さな花を付けます。観察してみてください。不思議を発見できます。

### そうなんだ 問答



▲内側に花弁(①～③)が3枚、外側に萼(i～iii)が3枚

### 会員募集中

地域のボランティアのみなさんと一緒に「麻生区の花」のヤマユリに親しみながら緑地で汗を流しませんか。

- 年会費：1,200円
- 定例会議：原則、毎月第2木曜日(午後2時～4時)
- 会場：交流館 やまゆり
- 植栽活動：指定の各緑地(月に1回～2回)
- ★問合せ・連絡先：当会会長(事務局) 貞本 勉
- TEL：090-7175-4995
- E-mail：tsutomu.sadamoto@nifty.com

- 行事予定** 10～12月の主な予定
- 10～11月：新植栽地：地域ボランティアと協働作業
  - 10月～12月：ヤマユリ植栽地整備・球根植え付け(5か所)
  - 11月12日 ヤマユリ鉢植え講習会(球根編)
  - 12月末：広報紙「ヤマユリ通信 植栽号」発行